

EB装置が機能していない状態で走行した事象について（山陰線）

2023年3月4日8時13分頃、山陰線 米子～出雲市駅において、EB装置が機能していない状態で列車を走行させる事象が発生しました。ご利用のお客様にはご心配やご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2023年3月4日（土） 8時13分頃

2 場 所

山陰線 米子～安来駅間（米子駅から約3.5km安来駅寄り付近）

3 関係列車

上り特急列車 「特急やくも 8号」 6両編成
出雲市（7：21発） 岡山（10：35着）
ご乗車のお客様 約110名

4 概 況

3月4日（土）8時13分頃、当該列車の運転士は、米子～安来駅間走行中、EB装置※のブザー音が鳴動しないことに気付いたため米子～安来駅間で停車し、米子指令所に連絡しました。その後、当該列車の車掌を安全確保のため先頭運転台に同乗させ、8時16分に運転を再開しましたが、米子駅で前途の運転を取り止めました。

詳細な調査を行ったところ、当該列車のEB装置が機能していなかったことが判明しました。

なお、本事象の発生に伴うご乗車中のお客様にお怪我はありません。

※「EB装置（緊急列車停止装置）」とは、保安装置のひとつで、運転士が運転機器操作を60秒間行わなかった場合にブザーの鳴動とランプが点灯、その後、5秒間何も機器の操作をしなければ自動的に非常ブレーキが作動する装置です。

5 列車影響

<運 休> 2本 （上り 1本、下り 1本）岡山～米子・出雲市～岡山間

<遅 れ> 4本 （上り 3本、下り 1本）特急列車2本、普通列車2本

遅れ最大 約60分

影響人員 350名

6 原 因

EB装置を作動させる電気回路用のスイッチに不具合が発生したものと推定されますが、詳細は調査中です。

7 対 策

検討中です。